

### 賃貸不動産『ファミリー・ホスピス上石神井ハウス』取得に関するお知らせ

当社子会社である株式会社LAアセットは、賃貸不動産としてホスピス住宅『ファミリー・ホスピス上石神井ハウス』（以下「本施設」という。）を取得いたしましたので、お知らせいたします。



#### 1. 当社グループのヘルスケア施設投資について

当社グループは、2015年3月名古屋市においてホスピス住宅（サービス付き高齢者向け住宅）2棟を取得したことを皮切りに、現在ヘルスケア施設を12棟保有し、不動産賃貸事業においてヘルスケア施設は過半を占めるに至っております。

超高齢社会の進展が著しい我が国においては、ホスピス住宅など多様なニーズに対応した「住まい」が求められる一方で、その供給不足が社会課題の一つであると認識しております。このような環境を踏まえ、当社グループは、特に社会的ニーズの高いヘルスケア施設への積極的な投資を引き続き重要な取り組みと位置づけ、毎年20億円規模のヘルスケア施設への投資目標を掲げております。

#### 2. 本施設取得の経緯・概要

当社グループは、2020年8月17日、日本ホスピスホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋正、東証グロース上場・証券コード：7061、以下「日本ホスピス社」という。）およびリエゾン・パートナーズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：秋元二郎、以下「リエゾン社」という。）と『業務協力契約』を締結し、それぞれが有する知見・ノウハウを有機的に結合させることで事業連携を図ってまいりました。日本ホスピス社はホスピス住宅の運営を担い、リエゾン社はホスピス住宅取得に際してのスキーム構築、事業デューデリジェンスおよび事業モニタリング等に関わるアドバイザーを務めています。

本施設は、これら3社協働のもと、日本ホスピス社の子会社であるファミリー・ホスピス株式会社から取得すると同時に、同社が賃借人となり本施設の運営を担います。なお、3社協働により取得したホスピス住宅は、本施設を含めて都内で2棟、愛知県で4棟となります。

### 3. ヘルスケア施設投資を通じた持続可能な社会への貢献

高齢者向け住宅の供給・拡充は大きな社会課題の一つであり、当社グループは、特に社会的ニーズの高いヘルスケア施設への積極的な投資を成長戦略の一つとして掲げています。これは、持続可能な社会の実現に向けて、地域・社会の課題解決をマテリアリティとして認識し、事業活動を通じて社会課題へ貢献するという、SDGs の達成に向けた重要な取り組みです。

当社グループは、今後も事業活動を通じた社会課題の解決を使命とし、持続可能な社会に貢献していくことを目指してまいります。

### 4. 今後の見通し

本件は、当連結会計年度の業績予想に織り込んでおりますが、今後、業績予想修正の必要性及び開示すべき事項が生じた場合は、速やかに公表いたします。

#### 【物件概要】

名 称	ファミリー・ホスピス上石神井ハウス
所 在 地	東京都練馬区上石神井3丁目2番6号
構 造 ・ 規 模	木造 地上3階建
延 床 面 積	1,409.13 m <sup>2</sup>
総 戸 数	37戸

以上